

(主な意見・質問)

(1) 第1回・第2回地区協議会の内容について

(意見) 川名津地区においては、3月に回覧板を回して川上小学校の跡地利用の要望調査をしたが、まだ取りまとめができていない。地区協議会を行うのであれば、もう少し早めに開催案内をしてほしい。

(意見) 川上小学校の校舎の耐震問題が指摘されているが、それでも季節限定(農繁期)の宿泊施設として利用したいとの意見が多くある。宿泊施設の新設を要望しても、予算上の問題から無理だと思うので、今ある校舎を有用活用させてほしい。

(答) 川上小学校は、耐震基準を満たしていないので、このままの状態で使用しても問題ないとは言えない。校舎の有効活用について、市長部局と協議する中で必ず耐震化の問題が出てくると思う。やはり安全に利用できる施設整備が必要である。

(問) 小学校にある遊具の中で、ジャングルジムとタイヤは移設することは可能か。

(答) ジャングルジムは移設可能だが、タイヤは地中深く埋まっているので、移設は難しいと思う。

(問) 川上小学校のプールを解体した後、共同で使用するみかん倉庫であれば実現可能か。

(答) 共同用倉庫だから問題ないとは即答できない。みかん倉庫であれば、所管が農林課となるが、その場合、国の補助や交付金等についても調べる必要がある。個人よりも共同利用の方が可能性はあると思うが、農林課と協議が必要である。

(問) 体育館下のトイレは、男女別ではないので、男女別のトイレに改修してほしいが、新しい施設ができた時には、どこが管理することになるのか。

(答) 跡地利用が決まるまでは、学校教育課が所管となるので、トイレの管理に関しては、地域の方かシルバー人材センターに委託することになる。トイレの改修については、予算を伴うので、跡地利用を含めて今後検討していく必要がある。

(問) 今後、川上地区全体の跡地利用の要望をまとめていく中で、例えば、照明の撤去、南校舎の撤去、体育館倉庫の撤去、プールの撤去などの要望は実現可能なのか。

(答) なぜ撤去する必要があるのかを聞かせていただき、協議していく必要がある。

(意見) 地区の意見としては、宿泊施設の要望が一番多く、その次にグラウンドを残してほしいという要望が多く出た。意外とみかん倉庫の建設は少数意見であった。また、南校舎の撤去の理由としては、撤去により道路が広がり、グラウンドの日当たりも良くなり、地区公民館からグラウンド全体を見渡すことができるので、防犯上も良いのではという意見だった。

(答) 跡地利用が決まるまでは、地域のコミュニティとしてグラウンドを利用することは問題ない。

(問) 既に閉校した愛宕中学校と松柏中学校の跡地利用はどのように進んでいるのか。

(答) 旧愛宕中学校は、南海トラフ地震の避難場所として利用することが考えられている。そのための道路整備も現在行われている。校舎は、企業誘致への活用も検討している。松柏中学校は、地元からの要望として地区公民館の建設が挙がっているが、入口の道路が狭いので、土地の購入も含めて検討していく必要がある。跡地利用については、市長部局と連携し、跡地利用調整会議を開催しているので、今後、具体的な提示をしていきたいと考えている。

(意見) 第3回地区協議会から委員となったが、開催案内が届くまで、どのような話し合いが行われているか全く知らなかった。この会議の内容を地域に周知することも大事ではないかと思う。今回の資料をコピーして今月の回覧版で周知しようと思っている。

(答) 市のホームページで周知しているが、それだけでなく、どうすればもっと広く周知することができるかが課題である。

(意見) 上泊地区から一番多かった意見は、アルバイトの宿泊施設である。校舎の耐震化が問題であれば校舎を取り壊し、コンテナハウスでもプレハブ小屋でもいいので、簡易的な宿泊施設の検討をお願いしたい。他には、農繁期にグラウンドを駐車場として利用させてほしいという意見もあった。

(答) 上泊地区からの要望として受け止める。

(意見) 以前の会では、プール解体後、個人への売却は難しいと回答されたが、私は、行政財産から普通財産に変更し、宅地分譲できると理解している。プールを建設する時に国の補助を受けているから個人への売却はできないというのは間違いだと思う。ハードルは高いかもしれないが、他の市町村ではそのような事例もあると聞いている。今後、地域の要望を聞いていく中で、個人への売却はできないとの回答であれば、宅地分譲などの意見は全く出てこないと思うので、正確な回答をお願いしたい。

(答) 宅地分譲として利用することができるかどうかは現状では判断できない。

(問) 前回、体育館下のトイレの改修や川上小学校のグラウンドの一角に未就学の子どもでも遊べるような公園を設置してほしいと要望し、事務局は検討すると回答していたが、その後どうなったか。

(答) トイレに関しては、今後の活用によってどの程度の利用頻度があるかによって、検討される。

(問) 利用頻度が高いか低いかはどのような基準で言われているのか。公民館行事や地域の憩いの場、地区の団体等が利用していくと思うが、それだけでも結構な利用頻度になると思う。体育館は避難場所にもなっているので、男女別のトイレに改修してほしい。

(答) 具体的な跡地利用が決まってから修繕又は新設になると思うので、現状では明確な回答ができない。遊具に関しては、ジャングルジムの移設は可能だと思う。

(問) 新しい遊具を設置することは難しいということか。小学校がなくなり、川上地区からどんどん子育て世代が離れていくのを防ぐためにも、やはり小さい子供向けの遊び場が1つあると良いと思う。

(答) 跡地利用について、子育て世代の意見を取り入れるということであれば、地区の要望として挙がってくるものと理解している。

(問) この場で、いろいろなことを要望しても、既に市の方で決まっているのではないか。例えばスクールバスは、中型バスではなく、数台の小型車などで運行してほしいと要望しても、結局は中型バスに決定したと先ほど説明があった。新しい遊具の設置についても、結局設置できませんと言われるのではないかと心配するが、どのようにすれば、この要望が通りやすくなるのか。

(答) 33人乗りのバスにした理由としては、運転手の確保が難しかったことが一番の要因である。確かに、小型車で奥の方まで迎えに来てほしいという意見もあったが、委員の中には、家の前まで迎えに来るのではなく、特定の場所でみんなが集合する方が教育的にも良いのではないかという意見もあった。また、松柏地区では、地区公民館の建設という意見があり、現在議論を深めている。要望によっては、通るもの、通らないものがあるが、地区の要望としては、これが必要だというものを取りまとめてほしい。

(意見) 跡地利用の要望としては、児童施設の新設、幼児用の遊び場、高齢者施設の新設、避難所としても使用される体育館2階にトイレと2階へのスロープの設置、アルバイター宿泊施設、グラウンドは農繁期の駐車場としての利用や区民が集える場所として残してほしいなど、沢山の意見が出ているが、川上地区としてのまとまった意見ではない。

(問) 前回、学校統合について子育てサロンにも周知してほしいとお願いしたが、その後どのように周知しているのか。

(答) 周知方法については、市のホームページでの周知となるが、統合する小学校と関係する保育所の保護者に対して、現在までの経緯や決定事項をまとめた文書を配布している。

(問) 川上地区のスクールバスの乗降場所は決まっているのか。決まっていなければ、今後どのようにして決めていくのか。

(答) まだ、決まっていないが、国道沿いのバス停などが候補として考えられる。PTAの役員さんと学校と教育委員会で決め方を含めて協議していく。

(問) 年度初めの総会で、小学校の跡地利用として、小学校の正面入口側の道路を拡幅してほしいことが決定した。建設課には、道路拡幅後にガードレールを設置してほしいと伝えている。

(答) 建設課からもその件については聞いているが、道路の拡幅については建設課を含め、市長部局との協議となるので、地域の要望として受け止める。